

| 授業科目(ナンバリング) | 刑事司法と福祉 (DB401) | | | 担当教員 | 余 乾生 | | |
|---|--|-----|------|---------|--------|--|-----------------|
| 展開方法 | 講義 | 単位数 | 2 単位 | 開講年次・時期 | 4 年・前期 | 必修・選択 | 選択 |
| 授業のねらい | | | | | | | アクティブ・ラーニングの類型 |
| <p>刑事施設や少年院には、病気や障害を抱えていたり、不遇な育成環境の中で社会性や自尊感情を育てられないままに生きざるを得なかった社会的弱者が多く存在する。また、福祉的支援が受けられないため、軽微な窃盗などを繰り返して、刑事施設に生活の場を求める高齢者や障害者も少なくない。このような状況の中、刑事施設等において社会福祉士と精神保健福祉士の採用がすすんでいる。</p> <p>本授業では、刑事司法と福祉との関連や近年の動向について理解し、「人間尊重」の理念をふまえて、専門職としてどのように関わり支援していくかについて考え、実践に結びつけることを目的とする。具体的には、<u>刑事司法の近年の動向と制度の仕組み</u>、<u>社会福祉士及び精神保健福祉士の役割</u>、<u>関係機関等の役割</u>について理解を深めていく。</p> | | | | | | | ①④⑨⑩ |
| ホスピタリティを構成する能力 | 学生の授業における到達目標 | | | | | 評価手段・方法 | 評価比率 |
| 専門力 | 刑事司法と福祉に関する基本的な考え方と知識を習得し、ソーシャルワーカーや関係機関等の役割について理解できる。 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 授業内小レポート 小テスト 定期試験 | 5% 5% 40% |
| 情報収集、分析力 | 刑事司法と福祉の諸問題について、自分なりに考え、判断できる。 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 小テスト 定期試験 | 10% 20% |
| コミュニケーション力 | | | | | | | |
| 協働・課題解決力 | 刑事司法と福祉の諸問題に関心を持ち、私たち自身の抱える諸問題の延長線上に、犯罪や更生の問題に対する協働・問題解決について認識できる。 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 授業内小レポート 定期試験 | 10% 10% |
| 多様性理解力 | | | | | | | |
| 出 席 | | | | | | 受験要件 | |
| 合 計 | | | | | | 100% | |
| 評価基準及び評価手段・方法の補足説明 | | | | | | | |
| <p>定期試験の成績を70%とし、筆記試験を行う。そのほか、小テストの成績を15%とし、1回実施する。また、授業内小レポートの成績を15%とする。これらを総合的に勘案して評価を行う。フィードバックは、レポートの内容については集約して授業中に紹介する形、小テストについてはその場で各自による採点と復習を兼ねた解説を実施する形で行う。</p> | | | | | | | |
| 授業の概要 | | | | | | | |
| <p>授業では、受講者が刑事司法について初めて学ぶことを念頭に置き、具体的な事例などを題材にしながら、具体的に諸問題が理解できるような授業を展開する。</p> <p>講義形式を基本とするが、折に触れて受講者とグループワークによるディスカッションなども積極的に取り入れながら、刑事司法と福祉に関する諸問題について一緒に考える機会を設ける。授業は、指定するテキストと配布するレジュメを併用して行う。レジュメのデータは、事前にポートフォリオにアップするので、予習・復習に活用してほしい。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p> | | | | | | | |
| 教科書・参考書 | | | | | | | |
| <p>教科書：伊東秀幸ら編集『最新・社会福祉士養成講座⑩刑事司法と福祉』中央法規、2021年</p> <p>参考書：授業の中で適宜紹介していくため準備は必要ないが、復習に役立てること</p> <p>指定図書：伊東秀幸ら編集『最新・社会福祉士養成講座⑩刑事司法と福祉』中央法規、2021年</p> | | | | | | | |
| 授業外における学修及び学生に期待すること | | | | | | | |
| <p>予習として、テキストの該当箇所を目を通しておくこと。復習は、授業の内容についてテキスト該当箇所について、復習をすること。</p> | | | | | | | |

| 回 | テーマ | 授業の内容 | 予習・復習 |
|----|--|--|------------------------------------|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・ オリエンテーション ・ <u>刑事司法における近年の動向とこれを取り巻く社会環境①</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の進め方、授業の予定について説明する。 ・ 刑事司法と福祉の総論について、解説する。 | 予習：第1章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>刑事司法における近年の動向とこれを取り巻く社会環境②</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会と犯罪について解説する。 | 予習：第2章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>刑事司法における近年の動向とこれを取り巻く社会環境③</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪原因論と対策について解説する。 | 予習：第3章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>刑事司法①</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「犯罪とは何か」について解説する。 | 予習：第4章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>刑事司法②</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 刑事司法について解説する。 | 予習：第5章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>少年司法</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 少年司法について解説する。 ・ これまでの小テストを実施する。 | 予習：第6章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>更生保護制度①</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設内処遇（成人）について解説する。 | 予習：第7章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>更生保護制度②</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設内処遇（少年）について解説する。 | 予習：第8章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>更生保護制度③</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会内処遇について解説する。 | 予習：第9章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 10 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>更生保護の実際</u> 地域生活定着支援センターの取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・ ゲストスピーカー（地域生活定着支援センター職員）をお招きし、更生保護・罪を犯した者の社会復帰支援の実際についてお話を伺う。 | 予習：ここまでの学習内容の復習 復習：講話に関するレポート作成 |
| 11 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>医療観察制度</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療観察制度について解説する。 | 予習：第10章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 12 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様なニーズを有する犯罪行為者① 少年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様なニーズを有する犯罪行為者（少年）について解説する。 | 予習：第11章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 13 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様なニーズを有する犯罪行為者② 障害者・高齢者 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様なニーズを有する犯罪行為者（障害者、高齢者）について解説する。 | 予習：第12、13章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 14 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>犯罪被害者支援</u> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪被害者支援について解説する。 | 予習：第14章を読む 復習：該当箇所の復習 |
| 15 | <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティと刑事司法 ・ 全体の振り返り | <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティと刑事司法について解説する。 ・ 授業のまとめを兼ねて、これまでの内容を振り返りながら今後の課題について検討する。 | 予習：配布プリントをまとめ持参する 復習：全体の振り返りをする |
| 16 | 定期試験 | 筆記試験 | 定期試験の準備 |